

英語は苦手？ でもだいじょうぶ

～音声認識と機械翻訳による非母語者にやさしい支援～

どんな研究

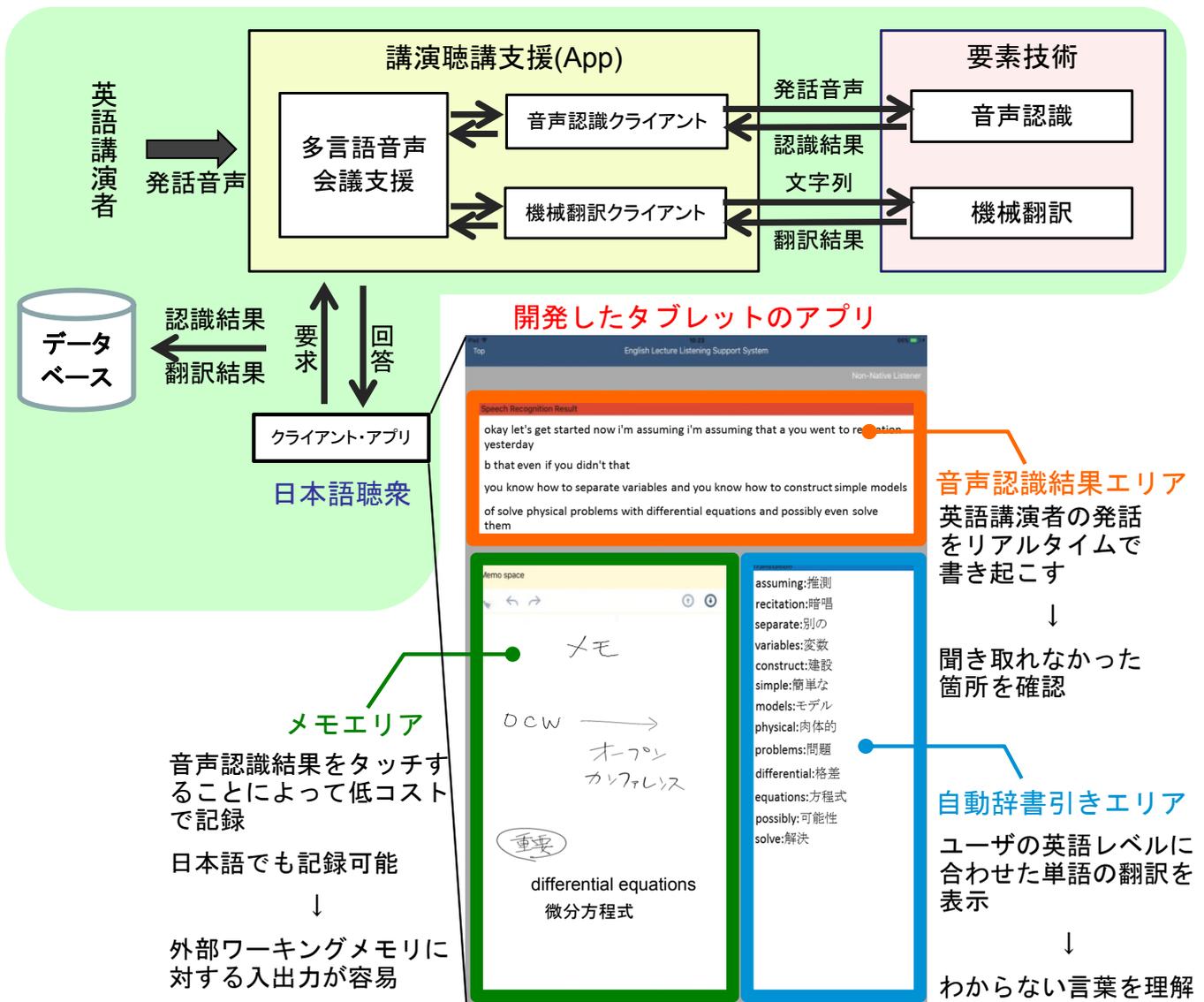
英語非母語者は、例えば英語講演の聴講中、大きな認知的負担を強いられています。情報技術の利用は非母語者支援に有用ですが、単純に使うだけでは負担を増大させ、英語理解を阻害する場合があります。本展示では、**非母語者の認知的負担を軽減**する情報技術の効果的な**支援方法**について紹介します。

どこが凄い

英語講演の聴講中に、認知的負担によって**ワーキングメモリ不足**に陥ることが、非母語者の英語理解を阻害する大きな要因です。そこで**音声認識技術**や**機械翻訳技術**の力を活用した非母語者のワーキングメモリを拡張するシステムをデザインしました。これにより、聴講内容をより深く理解し易くなりました。

目指す未来

音声認識技術や機械翻訳技術といった最先端の情報処理技術を実際に人間が使い易い形で提供する方法を構築し、より**人に優しいICT技術**の実現を目指しています。また、母語者と非母語者の自然な協力関係でコミュニケーションの壁を減らすためのデザインを実現し、**言語の壁が解消された未来**を目指します。



【関連文献】

- [1] N. Yamashita, T. Ishida, "Effects of machine translation on collaborative work," in *Proc. CSCW'06*, pp. 515-524, 2006.
- [2] N. Yamashita, A. Echenique, T. Ishida, A. Hautsaari, "Lost in transmittance: How transmission lag enhances and deteriorates multilingual collaboration," in *Proc. CSCW'13*, pp. 923-934, 2013.
- [3] G. Gao, N. Yamashita, A. Hautsaari, S. Fussell, "Improving multilingual collaboration by displaying how non-native speakers use automated transcripts and bilingual dictionaries," in *Proc. CHI'15*, pp. 3463-3472, Honorable Mention Award, 2015.

【連絡先】

山下 直美 (Naomi Yamashita) 協創情報研究部 インタラクション対話研究グループ
E-mail : yamashita.naomi(at)lab.ntt.co.jp